

平成24年4月6日
近畿日本鉄道株式会社

日本政策投資銀行「DBJ 環境格付」融資の環境格付取得について

当社は平成24年3月29日、日本政策投資銀行から「DBJ 環境格付」融資の対象として、「環境への配慮に対する取り組みが先進的」との環境格付を取得し融資を受けました。これは平成21年3月、平成23年3月に続き3回目となり、前回の評価を維持しております。

「DBJ 環境格付」融資とは、日本政策投資銀行の格付システムにより企業の環境経営度を評点化し、その評点に応じて融資条件を設定する「環境格付」の手法を導入した融資メニューです。

今回、当社の環境経営の取り組みについて、①最新型のトランスポンダ式ATS（自動列車停止装置）に代表される安全設備投資を高水準で維持する点、安全対策充実を通じた効率的な運行基盤を確立し、環境負荷低減を実現している点、②サイクルトレインに挙げられるインターモーダルの実績を積み重ねており、平成26年の「あべのハルカス」完成後に、高いCO₂削減効果が期待される「パーク&ライドサービス」を本格始動する点、③水や緑、風の活用といった地域特性を活かした近鉄あやめ池住宅地開発に代表される鉄道沿線での生物多様性保全活動を通じて地域の環境保全に貢献している点、などが高く評価されました。

今後もグループ会社とともに積極的に、省エネルギー、省資源、リサイクル、廃棄物の削減などの取り組みを通じた環境への負荷低減、および環境保全活動に努めてまいります。

以 上